

県内外の6人

石積みを修復

宿泊して農作業などを体験するワーキングホリデーが4日、吉野川市美郷地区で始まり、県内外の6人が約300年前に築かれた「高開の石積み」の修復作業を体験した。

修復作業は、崩れかかった部分をいったん壊して、積み直す手順で行われた。参加者は、地元の石積み名人高開文雄さん(77)に教わりながら、石を一つずつ取り除いた。この日は、崩すだけで終わり、5日以降に新たに積み直す。

ワーキングホリデーは

8日まで連日行われ、期間中、延べ20人が参加する予定。

ワーキングホリデー

は、過疎化で荒廃が進む集落の整備を手伝ってもらおうと、美郷商工会が今年から始めた。